

ダビデと バテ・シェバの むすこ ソロモン

おようのみことば

4

げつようび

Ⅱサムエル 12:24 ダビデは妻バテ・シェバを慰め、彼女のところに
入り、彼女と寝た。彼女が男の子を産んだとき、彼はその名
をソロモンと名づけた。主はその子をお愛されたので、

ダビデの つまの バテ・シェバを とおして むすこが
うまれました。
ダビデは むすこの なまえを ソロモンと つけました。
かみさまは ソロモンを あいされました。
それゆえ よげんしゃ ナタンを とおして
なまえを エディデヤと よぶように されました。
その なまえは 「しゅが あいされる」という いみです。
このように ソロモンを あいされた かみさまは
わたしたちも あいして くださっています。

きょうのいのり

かみさま！
ソロモンの ように わたしも あいして下さって
ありがとうございます。
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

おなじいみ ちがうことば

よくできました

つぎの ことばを よんで なぞって かきましょう



かんこくご
사랑
(さらん)



サ ラン サ ラン サ ラン



えいご
Love
[lav]



ラブ



にほんご
(愛)



あい あい あい

きりつある

REMNANT,
まいにち チェックしよう!

1 2 3

ていこいのり



どくしょ



あんしょう



うんどう





イスラエルの 3ばんめの おうさま ソロモン

【列王1:30】私^{わたし}がイスラエルの神^{かみ}、主^{しゅ}にかけて、『必ず^{かならず}、あなたの子^こソロモンが私の跡^{あと}を継いで王^{おう}となる。彼^{かれ}が私^{わたし}に代^かわって王座^{おうざ}に着^つく』と言^いってあなたに誓^{ちか}ったとお^おり、きょう、必ず^{かならず}そのとおりにし^しよう。』

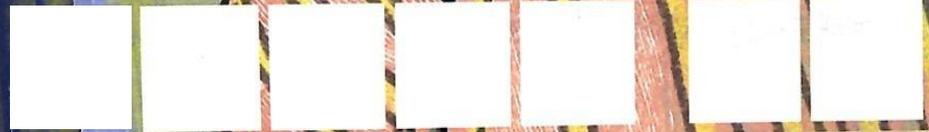
ダビデが つまの バテ・シェバに いいました。
 「わたしが まえに かみさまの みなで やくそくした こと
 ソロモンが わたしの あとを ついで おうに なって
 わたしの おういにつくように なると やくそくした
 ことを きょう そのとおりに しよう」
 さいしの ツアドクと よげんしゃ ナタンは
 ソロモンに あぶらを そそいで イスラエルの おうとして
 たてました。
 ソロモンは おとうさんの ダビデの あとを ついで おうに
 なったのでした。
 わたしたちも ダビデのように やくそくを まもる ひとに
 なりましょう。

きょうのいのり かみさま！
 やくそくを おぼえていて まもるように させてください。
 イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

えを さがそう

ダビデから おういを ゆずりうけた ソロモンの
 すがたの なかに かくれている じを みつけて
 なぞって かきましよう (かみあまの あい)

よくできました



きりつある
 REMNANT,
 まいにち チェックしよう!

ていごいのり

1 2 3



どくしょ



あんしゅう



うんどう





いっせんとうの ぜんしょうの いけにえの まえで ちえを もとめた ソロモン

【列王3:4】 王はいけにえをささげるためにギブオンへ行った。そこは最も重要な高き所であったからである。ソロモンはこの祭壇の上に一千頭の全焼のいけにえをささげた。

おうに なった ソロモンは かみさまを あいして
おとうさんの ダビデの おきてに したがいしました。
れいはいを ささげる しんでんが なかったので
いちばん おおきな さいだんが ある ギブオンに
いって れいはいを ささげました。
ソロモンは いっせんとうの ぜんしょうの いけにえを
ささげました。これが ゆうめいな いっせんとうの
ぜんしょうの いけにえの れいはいです。
ソロモンは ころろを すべて つくして れいはいを
ささげました。
わたしたちも ソロモンの ように ころろを つくして
れいはいを ささげる ひとに なりましょう。

きょうのいのり

かみさま！
ソロモンの ように ころろと おもいをつくして
れいはいを ささげることが できますように。
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

せいしよの みことば
(よもう)

みことばを おおきな こえで よみましょう

よくできました



がか6：3の みことば

わたしは、

わたしの あいする かたの もの。

わたしの あいする かたは

わたしの もの。

あのかたは ゆりの はなの あいだで

むれを かけています。

がか6：3の みことば

きりつある

REMNANT,
まいにち チェックしよう！

1 2 3



ていこいのり

どくしょ



あんしよ



うんどう



きょうのみことば

7

もくようび

このよの すべての おうよりも もっと とみと ほまれを うけた ソロモン

【列王3:5】 その夜、ギブオンで主は夢のうちにソロモンに現われた。神は仰せられた。「あなたに何を与えようか。願え。」

いっせんとうの ぜんしょうの いけにえを ささげ おわった
ソロモンの ゆめに かみさまが あらわれました。

「わたしは あなたに なにを あたえようか。ねがいなさい」
「しゅの しもべに ちえの ある ところを くださって
しゅの たみを さばいて
ぜんと あくとを ぶんべつすることが できるように
させてくださることを ねがいます」

かみさまは ソロモンが ちえを くださいと いったので
よろこばれました。

ソロモンに ちえの ところと ほんだんする ところを
くださいました。また もとめて いない とみと ほまれと
ちょうじゅも くださいました。

わたしたちも ソロモンの ように かみさまが ねがわれる
いのりを する ひとに なりましょう。

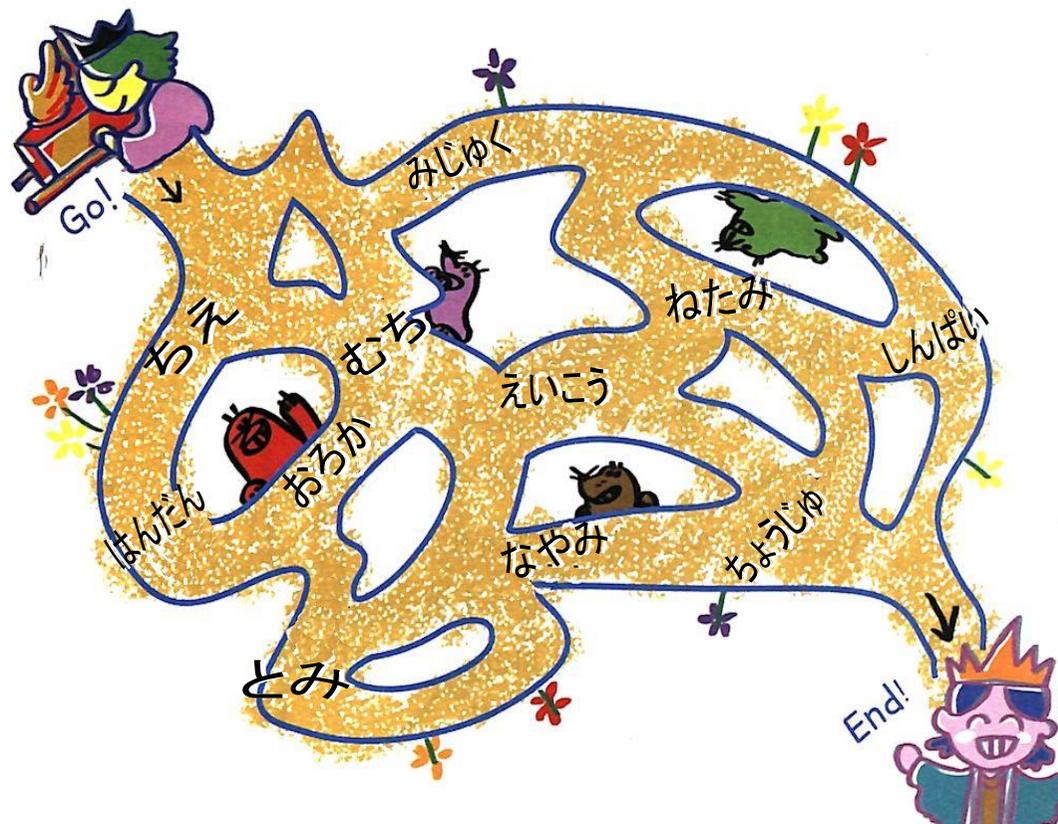
きょうのいのり

かみさま！
かみさまが ねがわれる いのりを させてください。
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

みちさがし

かみさまが くださる ちえ ほんだん とみ えいこう
ちょうじゅが ソロモンに とうちやく するように
たすけて あげましょう

よくできました



きりつある

REMNANT,
まいにち チェックしよう!

ていこいのり

1 2 3



どくしょ



あんしやう



うんどう



しんでんを けんちくした ソロモン

1列王6:14 こうして、ソロモンは^{しんでん}神殿を^た建て、これを^{かんせい}完成した。

ソロモンが しんでんを せつけいされた とおりに
せいかくに たてました。 しんでんを たてるのに
7ねん かかりました。うつくしい しんでんの なかに
けいやくの はこを おきました。

おとうさんの ダビデが ころから ねがっていた
ことでした。 かみさまは ソロモンに ちえを
ましくわえて くださって イスラエルの くにを
つよく してくださいました。

ソロモンが せつけいされた とおりに しんでんけんちくを
したように わたしたちも かみさまの みことばに
したがって いきましょう。

きょうのいのり

かみさま！
ソロモンおうに そそがれた しゆくふくを わたしにも そそいでください。
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

えを かこう

ソロモンしんでんが かんせいしました。
しんでんに きれいに いろを ぬりましょう。

よくできました



きりつある
REMNANT,
まいにち チェックしよう！

ていごいのり

1 2 3



どくしょ



あんしゅう



うんどう





かみさまの ぜったい しゅけん

【歴代29:1】次に、ダビデ王は全集団に言った。「わが子ソロモンは、神が選ばれたただひとりの者であるが、まだ若く、力もなく、この仕事は大きい。この城は、人のためではなく、神である主のためだからである。」

かみさまは ダビデに しんでんを けんちくする ころを くださいました。

ソロモンに しんでんけんちくを かんせいする

ちからを くださった かたも かみさまです。

しんでんは かみさまが やくそくされた メシヤを まつ ところ です。 しんでんの かんせいは こられる メシヤ イエス・キリストです。

しんでんの しゅじんである イエス・キリストを おぼえて れいはいしましょう。

きょうのいのり

かみさま！
いつも しんでんの しゅじんである イエス・キリストを おぼえて れいはい することが できますように。
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

さんび

すくいのみちの なかに ある
せいしよのみことばを うたで おぼえましょう。

よくできました



そうせいき 2 しょう 7 せつ



かみで あるしゅは とちの ちりで ひとをかたちづくり、



そのはなに いの ちの いきを ふきこまれた。 そこで



ひとはいきものとなった。 そうせい き 2 しょう 7 せつ

きりつある

REMNANT,
まいにち チェックしよう！

ていこいのり

1 2 3



どくしょ



あんしゅう



うんどう

